



―市民病院の課題は

何だと思えますかー

市民病院は、いろいろなところが少
しずつ足りていないと思います。大き
なところで、医師の人数です。今、大
都市近郊の一部を除いて、自治体病院
は深刻な医師不足に悩まされており、
蒲郡も例外ではありません。私の赴任
に伴い、名古屋市立大学病院から私の
ほかに7人の医師が着任しました。専
門は、呼吸器科・内科（内分泌・糖尿
病専門）・消化器科・泌尿器科・眼科・
皮膚科と、多種に渡ります。このことで、
大学病院に遜色ない高レベルの医療の
提供が可能になりつつあります。つま
り、今までは他市の病院へ行かなけれ
ばなりませんでしたが、家から近い市
民病院で治療が受けられるようになっ

たのです。このことを大きな第一歩と
し、これからも医師の確保に努めてい
きます。

市民病院は、いい設備も高度な医療
機器もありポテンシャルが高いと思い
ますが、それらがうまく活かされてい
ないと感じます。市民病院全体として
うまく活かされるようにすることが、
これからの私の課題だと思っています。
―今の病院に必要なことや
今後強化したい分野など、

展望を教えてくださいー

市民病院にとって大切なことは、2
つあります。1つ目は経営の安定化を
図ることです。どんな医療が提供でき
ても、倒産しては元も子もありません。
まずは市民病院の良さをより多くの
人に知ってもらえるような広報を行い、
多くの人や団体と連携していい病院に
していけたらと思っています。

2つ目は、高度医療の安定供給です。
そのためには、各部署の機能強化と研
修医・学生の教育が大切です。もとも
と市民病院では多くの研修医を受け入
れていましたので、これからもより一
層の教育を行っていきたいと思います。
私が市民病院でこれから強化してい
きたいことは、再生医療です。市内に
は再生医療用品などの販売を行う企業
があり、市では当該企業と共に再生医



市民病院 かわらばん



在宅ケア見本市

介護現場で使用する介護用品や介護食などを通じて、療養者や家族の思いや望みを達成する方法を紹介します。

とき 10月25日(木)

午前9時～午後2時

ところ 市民病院1階ホスピタルモール

内容 介護用品・衛生用品の展示、宅配食の紹介、かみ碎きやすい惣菜などの試食・販売 など

人間ドックを受けよう！

若年層になるほど人間ドックの受診率は低くなりますが、病気や身体の異常を早期発見し、自己管理することが大切です。また、毎週水曜日はレディースデーとして、女性の医師と放射線技師が対応しています。女性も安心して受診することができます。



医療機器更新中！

4月からの医師増員に伴い、呼吸器科・泌尿器科・眼科に最新機器を導入しました。また、手術件数増加による腹腔鏡システムも追加で購入しています。市民病院は市内における救急搬送患者の90%以上を受け入れているため、精密検査を行うMRIの追加設置も進めています。今後も安心して受診していただけるよう医療機器を整備していきます。

療のまちづくりを進めています。その利点を活かし、白斑の治療などを進めていきたいと考えています。
―城先生から市民の皆さんへのメッセージをお願いします―
市民病院は一丸となって一生懸命頑張っており、市民の皆さんの期待に応えて

いきたいと思っています。よりよい市民病院を目指すため、ぜひ応援よろしく願っています。
補足 市と名古屋市立大学は、7月26日に再生医療に関する研究や実施の相互協力を行う協定を締結しました。